



新潟市病児・病後児保育事業
令和4年1月1日発行 第19号
新潟白根総合病院併設

あけましておめでとうございます。今年もお子さんの体調に合わせ、一人ひとりのペースを大切に、気持ちに寄り添う保育看護に努めていきます。新しい年が皆様にとって笑顔あふれる素敵な年となりますように…

***** 12月の感染症受け入れ状況 *****

- 急性上気道炎(風邪症状) ・高熱が続く症状が多くみられました。
- 気管支炎 ・感染性胃腸炎での嘔吐下痢症状も増えています。
- 感染性胃腸炎

お子さんの様子を毎日観察し、様子がいつもと違うと感じたら早めに受診しましょう。

***** 【1月のお休み】 *****

土、日、祝日以外のお休みの予定はありません

みなみっくるは新潟白根総合病院に併設している病児保育室です。事前登録に来られた保護者の方から「総合病院だから紹介状がないと受診できないですよね？」と質問されますが、当院は紹介状がなくても受診ができます。診療時間は9時～11時30分、13時30分～16時となっています。

当院小児科を受診し、医師連絡票が発行された時点でみなみっくるの利用予約が完了したと思われる方もいますが、医師連絡票が発行されたら、保護者の方から電話で予約をお願いします。お子さんの症状や様子など利用に必要な事項をうかがい、保育室の空き状況をお伝えします。保育室が満室の場合はお断りすることもありますのでご了承ください。当日の予約でも保育室に空きがあれば、受け入れができますのでお問い合わせ下さい。

発行された医師連絡票を持参しても利用予約をしていないと受け入れができませんので、必ず電話で予約をお願いします。

みなみっくる施設内で登園許可書などの発行や、薬の追加、迅速検査などは行いませんので、受診の際、小児科で問い合わせください。

当院小児科を受診の際、みなみっくるの利用希望を看護師に伝えると、その時点での空き状況をお知らせすることができますが、予約ではありませんのでご了承ください。

お問い合わせは

病児保育室 みなみっくる 025-378-0755 (受付時間 8:00～18:00 土、日、祝日はお休みです。)

※新潟白根総合病院西棟1階(オレンジ色の建物) くじらのマークの看板が専用入り口の目印です

子どもが病気の時の入浴について

「今日の入浴はどうしたらいいですか？」お迎え時によく聞かれる質問です。そんな時にお伝えしていることを紹介します。

○風邪の時

・熱が高く、食欲がなかったり、呼吸が苦しそうだったり、ぐったりとして元気がなかったりする場合は入浴を控えた方がいいでしょう。微熱程度で、咳や鼻水があっても食欲があって元気なら、入浴して清潔にしましょう。熱いお風呂は体力を消耗しますので、少しぬるめにして短時間で済ませるようにしましょう。お風呂の湿気で、鼻水や痰が柔らかくなり出やすくなる事もあるようです。

○下痢、嘔吐の時

・頻繁に下痢をしたり、何回も吐いたり、食事や水分が取れず、ぐったりしている時は入浴を控えた方がいいでしょう。下痢が続くとおしりがかぶれたり、嘔吐で体が汚れてしまったりするのでシャワーなどで洗い流したり、下痢が続く時はおしりを洗うようにしましょう。

○喘息発作の時

・ゼーゼーとした音が外側から聞こえたり、病院で吸入が必要な時は、入浴は控えたほうがいいでしょう。咳が出るくらいの軽い発作の場合は、入浴し体を清潔にしましょう。

○蕁麻疹や発疹の時

・蕁麻疹など、かゆみを伴う発疹の時は、からだを温めるとかゆみが増すようなので、浴槽には入らず、ぬるめのシャワーでサッとすませるようにしましょう。湿疹の出やすい子が体調不良で入浴ができない日が続くと湿疹が悪化することもあるようです。体調がよくなってきたら入浴し皮膚を清潔に保ちましょう。

入浴後は「湯冷めしてしまうのでは」と心配になり、すぐ布団に入ってしまうがちですが、こどもは体温が高く、汗をかきやすいので、入浴後すぐに布団に入ると汗をかき、それが冷えて寝冷えをしてしまうこともあるようです。体のほてりが取れてから布団に入るようにするといいいようです。



入浴の目安を書きましたが、保護者の方がお子さんの体調を良く把握し、様子を見ながら入浴しましょう。



みなみっくる HP



みなみっくる
LINE 公式アカウント